

**第9回 関東ミックスダブルスカーリング選手権大会  
兼 第9回日本ミックスダブルスカーリング選手権大会  
代表チーム選考会**



**第9回 関東ミックスダブルスカーリング選手権大会**  
**兼 第9回 日本ミックスダブルスカーリング選手権大会**  
**代表チーム選考会 大会開催要綱**

大会名称	第9回 関東ミックスダブルスカーリング選手権大会 兼 第9回 日本ミックスダブルスカーリング選手権大会 代表チーム選考会
主催	関東ブロックカーリング協議会 東京都カーリング協会 神奈川県カーリング協会 栃木県カーリング協会 群馬県カーリング協会 山梨県カーリング協会 千葉県カーリング協会
主管	神奈川県カーリング協会
会場	軽井沢町風越公園 軽井沢アイスパーク 北佐久郡軽井沢町大字長倉1157-6 0267-48-5555
日時	2016年1月30日(土)～31日(日)
競技日程	1月30日(土) 8:00～8:15 受付 8:15～8:45 開会式、チームミーティング、組合せ抽選 9:00～19:00 予選リーグ 1月31日(日) 9:00～19:00 タイブレーク、決勝トーナメント 19:15～19:30 表彰 注 時間は変更される場合があります。
出場資格	各都県の代表チーム及び前年度関東ミックスダブルスカーリング選手権優勝チームであり、2015年度の日本カーリング協会に競技者登録されているメンバー2名で構成されているチームとする。 ただし、関東地区(茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨の8都県)に在住、在勤または在学しており、かつ関東ブロックの都県協会から競技者登録を行っている者が1名以上であること。なお、チームにはコーチを1名加えることができるが、コーチは自他のチームに限らずメンバーを兼ねることができない。
登録	各チームが大会事務局に対して、2015年12月25日(金)までに出場チームとメンバーを提出することとする。 12月26日を過ぎてのメンバー変更は1名まで可能とし、大会事務局に届け出ること(リザーブの登録は認められない)。また、メンバー変更はチームミーティング(2016年1月30日 8:15～8:45 実施)以降は認められない。 前年度関東ミックスダブルスカーリング選手権優勝チームは、前年度優勝時と同じメンバーでなければ、前年度優勝チームとしての出場ができない。 選手の派遣依頼は、チームで1名までとし、チーム内の1名は出場都県に所属していることとする。また、チームエントリーの際に派遣承諾書を添付すること。
チーム名	チーム名は地域名又は団体名(企業名)を含んだ名前とする。
ユニフォーム	ユニフォームは全員同一の物を着用することが望ましい。(2色揃えなくても良い)
参加チーム	12チーム(東京:5、神奈川:3、山梨:1、群馬:0、栃木:0、千葉:2、前年度優勝:1) ※出場枠を返上する場合は、該当協会およびチームに対して、下記ペナルティを課す。 出場参加費の徴収および、次年度関東ミックスダブルス選手権大会出場枠について、行使しなかった枠数の返上。
参加費	1チーム 22,000円
表彰	上位3チームを表彰する。また、1位のチームに次年度の関東ミックスダブルスカーリング選手権大会のシード権を与える。
抽選	当日チームミーティングにて抽選。

競技規則	日本カーリング協会競技規則(2015年1月版)および本大会ローカルルールによる。 ※2015年9月にWCFにて改正のあったルールが(ティーを覆った石の計測方法に関する部分を除き)日本ミックスダブルスカーリング選手権大会にも適用されることから、本大会でも適用する。適用内容の詳細については、後日各チームに通知する。
試合方法	<p>※変更する可能性があります。</p> <p><b>【共通事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■計時は決勝トーナメントおよびタイブレークで行い、シンキングタイム制を採用する。 予選は計時を行わない。</li> <li>■各エンド間のブレークは60秒とする</li> <li>■ブレークの残り時間が10秒以上あっても、両チームが準備できていれば次のエンドを開始して良い。</li> <li>■計測に要する時間はデッドタイムとする。</li> <li>■試合前練習は各チーム4分間とし、練習終了後リンク内に表示されている数字1→2に向かってLSDを行う。</li> <li>■LSDは各チーム2投ずつ(時計回り/反時計回りで別の人が投球)投球し、2投の合計が少ないチームに先攻・後攻を決める権利が与えられる。チームのLSDが同値の場合は、最小値投球者により決定する。LSDで決定できない場合は、コイントスにて決定する。</li> <li>■最終エンドを終えて同点の場合は1エンドのエキストラエンドを行い、それでも決着しない場合はチームの代表者のドロウで勝敗を決する。</li> <li>■試合開始時のストーン配置は、審判長が決定する。</li> <li>■エンド開始時のストーン配置は各チーム同意のもと、原則として選手が行う。その際必要があれば審判に裁定を委ねることができる。</li> <li>■その他、ルールに定められていないことが起こった場合は、審判長の判断に従う。</li> </ul> <p><b>【予選リーグ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■3ブロックに分け、各リーグで1回戦総当りを行う。</li> <li>■試合は8エンドまたは110分(ハーフタイム5分を含む)とし、試合開始から100分経過後に合図をするのでそのエンドで終了とする。</li> <li>■ハーフタイム5分、チームタイムアウトなし。 エキストラエンドもチームタイムアウトなし。</li> <li>■LSDを実施して先攻、後攻を決める。</li> <li>■予選リーグ3試合を通じ、各選手はLSDの投球で時計回り・反時計回りをそれぞれ最低1投は投げる。</li> <li>■組み合わせの左側のチームが赤色のストーンを使用し、LSDの先攻とする。</li> <li>■DSCはLSDの平均(一番悪いLSDはカット)とする。</li> <li>■予選リーグの順位は、以下の優先順位により決定し、各リーグ上位2チーム、計6チームが決勝トーナメントへ進出する。 ただし、各リーグにおいて①のみでは上位2チームが確定しない場合、競技規則(後述)の準決勝出場チーム決定のためのタイブレークチャートを準用して、最大一段階のタイブレークを行い順位を決定する。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 勝利数の多い順</li> <li>② 当該チーム間の勝敗(勝利数の多い順)</li> <li>③ 当該チーム間のDSCの成績(DSCの良い順)</li> <li>④ 当該チーム間の一番良いLSD(LSDの良い順)</li> <li>⑤ 当該チーム間のコイントス</li> </ol> <p><b>【タイブレーク】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■組み合わせは実行委員が決定する。</li> <li>■シンキングタイム制を導入する。</li> <li>■試合は6エンド、両チーム持ち時間17分、ハーフタイムなし、チームタイムアウト1分間×1回。</li> </ul> <p><b>【決勝トーナメント】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■予選各リーグ上位2チームの計6チームによるトーナメントを行う。</li> <li>■シンキングタイム制を導入する。</li> <li>■試合は8エンド、両チーム持ち時間22分、ハーフタイム5分、チームタイムアウト1分間×1回。</li> <li>■エキストラエンドは、両チーム持ち時間3分、チームタイムアウト1分間×1回。</li> <li>■もし予選リーグが同じだったチームが対戦する場合は、予選リーグでの勝利数の多いチーム(勝利数が同じ場合は直接対決の勝者)がストーンの色またはLSDの順番を選択できる。先攻後攻はLSDで決定する。</li> <li>■もし予選リーグが別だったチームが対戦する場合は、予選リーグのDSC成績上位チームがストーンの色またはLSDの順番を選択できる(DSCの成績が同じ場合はコイントス)。先攻後攻はLSDで決定する。</li> </ul>

申込先	関東ブロックカーリング協議会ホームページ内の申込みフォームに必要な事項を入力の上送信すること。 <a href="http://www.kantocurling.com/kanto-md2015form/postmail.html">http://www.kantocurling.com/kanto-md2015form/postmail.html</a>
申込期間	申込締切 12月25日(金) ※参加費の振込みも12月25日必着でお願いします。
大会事務	第9回 関東ミックスダブルスカーリング選手権大会 兼 第9回 日本ミックスダブルスカーリング選手権大会 代表チーム選考会 事務局  世田谷区松原2-41-7-203 関東ブロックカーリング協議会 事務局内 FAX専用 03-3321-3737
その他	本大会成績の上位3チームには、第9回日本ミックスダブルスカーリング選手権大会の出場権を与える。当該チームが日本選手権出場を辞退した場合は、順位下位チームへ出場権が与えられる。 メンバーの変更は認めない(不慮の事態が発生した場合は審判長・主管都県が判断)。
レセプションについて	レセプションは実施しない。
宿泊について	宿泊の手配は各自で実施する。

#### 大会役員 大会実行委員

大会長	酒巻 智	関東ブロックカーリング協議会会長 東京都カーリング協会会長	
大会副会長	須田 毅 亀田 祐司 北澤 正人 中村 正則 小柳 隆司	神奈川県カーリング協会会長 栃木県カーリング協会会長 群馬県カーリング協会会長 山梨県カーリング協会会長 千葉県カーリング協会会長	
競技委員長	小林 伸記	神奈川県カーリング協会	
副競技委員長	小宮 寿昭	神奈川県カーリング協会	
審判長	山分 純	神奈川県カーリング協会	JCA公認B級審判員
副審判長	中村 章亮	千葉県カーリング協会	JCA公認C級審判員
事務局長	小林 伸記	神奈川県カーリング協会	関東ブロック事務局
事務局	河野 敬行	神奈川県カーリング協会	関東ブロック事務局
会計	中村 章亮	千葉県カーリング協会	関東ブロック会計
大会実行委員	酒巻 智 田中 駿 小野寺 浩太 植原 真由 山分 純 小林 伸記 小宮 寿昭 大島 俊介 河野 敬行 岩田 愛佑子 中村 章亮 石毛 栄	東京都カーリング協会 東京都カーリング協会 東京都カーリング協会 東京都カーリング協会 神奈川県カーリング協会 神奈川県カーリング協会 神奈川県カーリング協会 神奈川県カーリング協会 神奈川県カーリング協会 神奈川県カーリング協会 千葉県カーリング協会 千葉県カーリング協会	

**試合スケジュール**

左側チームが濃い色のストーンを使用し、試合前練習を先に実施  
計時を行う試合では、タイマーはすべて大会実行委員が担当

	練習開始		Aシート	Bシート	Cシート	Dシート	Eシート	
30日 (土)	9:00	11:00	A1 - A2	A3 - A4	B1 - B2	B3 - B4	C1 - C2	
	11:30	13:30	B4 - B1	B2 - B3	A4 - A1	A2 - A3	C3 - C4	
			アイスメイク(ボス)					未使用
	14:15	16:15	A3 - A1	A4 - A2	C4 - C1	C2 - C3		
	16:45	18:45	C3 - C1	C4 - C2	B3 - B1	B4 - B2		

31日 (日)	練習開始		Bシート	Cシート	Dシート
TB なし	9:00	11:05	未使用	準々決勝(T1)	準々決勝(T2)
	11:45	13:50	準決勝(T4)	5位決定戦(T5)	準決勝(T3)
			アイスメイク(ボス)		
	14:50	16:55	未使用	3位決定戦(T7)	決勝(T6)
	TB あり	9:00	10:35	タイブレーク	タイブレーク
11:05		13:10	未使用	準々決勝(T1)	準々決勝(T2)
			アイスメイク(ボス)		
14:10		16:15	準決勝(T4)	5位決定戦(T5)	準決勝(T3)
16:55		19:00	未使用	3位決定戦(T7)	決勝(T6)

※使用するシートは変更される場合があります  
※試合スケジュールは当日の進行によって変更される場合があります



# 決勝トーナメント表

※準々決勝(T1~T2)で同じ予選ブロックのチームが対戦しないようにします。  
各ブロック2位のDSC2位、3位の枠は、実行委員が指定します。





## 審判からの注意事項

- 1. 試合方法**
- 予選リーグ  
1試合 8エンドまたは110分(ハーフタイム5分含む) チームタイムアウトなし  
エキストラエンドあり  
※必要なく試合進行を遅らせることのないようにして下さい。  
タイブレーク  
1試合 6エンド シンキングタイム制 チーム17分 ハーフタイムなし チームタイムアウト1回  
60秒  
エキストラエンド チーム3分 チームタイムアウト1回60秒  
決勝トーナメント  
1試合 8エンド シンキングタイム制 チーム22分 ハーフタイム5分 チームタイムアウト1回  
60秒  
エキストラエンド チーム3分 チームタイムアウト1回60秒
- 2. 計時**
- 計時を行う試合では、タイマーはすべて大会実行委員が担当する
- 3. ストーン配置**
- 試合開始時のストーン配置は審判長が決定し、エンド開始時のストーン配置は各チーム同意のもと、原則として選手が行う。(パワープレー実施時も同様)
- 4. 試合前練習およびLSD(ラストストーンドロウ)**
- 予選リーグでは、組み合わせ表の左側に記載されているチームから先に、4分間の試合前練習(試投をしてもよい)を実施し、引き続いてLSDを行う。  
LSDは各チーム2投ずつ(時計回り/反時計回りの順で別の人が投球)投球する(アウェイホームエンド)。  
タイブレークでは、1エンド目後攻のチームから先に、4分間の試合前練習(試投をしてもよい)を実施する。  
LSDは実施しない(予選リーグでの勝者チームが、1エンド目の先行、後攻を選択する)  
決勝トーナメントで予選リーグが別だったチームが対戦する場合は、DSC成績上位チームが先練・後練を選択する、もしくはストーンの色を選択する。  
他方はもう一方を選択する。  
LSDは各チーム2投ずつ(時計回り/反時計回りの順で別の人が投球)投球する(アウェイホームエンド)。  
決勝トーナメントで予選リーグが同じだったチームが対戦する場合は、1エンド目後攻のチームから先に、試合前練習を実施する。  
LSDは実施しない(予選1位チームが、1エンド目の先攻、後攻を選択する)
- 5. DSC**
- 予選リーグのLSDから最も記録の悪い一投をカットした平均。
- 6. ストーンの色、1エンド目の先攻後攻**
- 予選リーグでは、組み合わせ表の左側に記載されているチームが濃い色のストーンを使う。また、LSD2投合計の短いチームが1エンド目の先攻後攻の決定権を持つ。  
タイブレークでは、予選リーグでの勝者チームが、1エンド目の先攻、後攻を選択する。  
1エンド目の先攻のチームがストーンの色を選択する。  
決勝トーナメントで予選リーグが別だったチームが対戦する場合は、DSC成績上位チームが先練・後練を選択する、もしくはストーンの色を選択する。  
他方はもう一方を選択する。また、LSD2投合計の短いチームが1エンド目の先攻後攻の決定権を持つ。  
決勝トーナメントで予選リーグが同じだったチームが対戦する場合は、予選1位チームが1エンド目の先攻、後攻を選択し、1エンド目の先攻のチームがストーンの色を選択する。
- 7. 決勝トーナメント進出チーム**
- 各リーグ上位2チームの計6チームが決勝トーナメントに進出する。  
勝利数のみで、決勝トーナメント進出チームが確定しない場合は、タイブレークを行い順位を確定する。
- 8. タイブレーク後の予選順位**
- 同率でタイブレーク戦なしに勝ち上がったチームと、タイブレーク戦で勝ち上がったチームの順位は、予選リーグでの直接対決結果により、順位を決定する。
- 9. その他**
- 今大会はホッグラインセンサーを使用しない。この通知をもってホッグライン違反の一回目の警告とする。  
大会中、不測の事態が発生した場合は、審判長が決定する。

## その他 ご注意 お願い

### ■レセプションについて

レセプションは行いません。

### ■2Fふれあいホールについて

2Fふれあいホールは共有スペースとなっています。

荷物を置きっ放しにしての席の占有はなさらずに、席を離れる際は荷物を持って行かれるようにお願いします。

### ■ゴミの持ち帰りのお願い

ゴミは各自でお持ち帰りをお願いします。

## 選手名簿

チーム名	選手名1(男子)	選手名2(女子)	コーチ	所属協会
東京はくと (前年度優勝)	柏木 寛昭	佐藤 由美子		東京都カーリング協会
東京 中森・大久保	中森 享利	大久保 美		東京都カーリング協会
東京Goldilocks	樋口 祐太	渡邊 荘子		東京都カーリング協会
東京飯野	飯野 匠太	飯野 環		東京都カーリング協会
東京スイングバイ	大岸 健治	西澤 京子		東京都カーリング協会
Ohno-pepado♪	楠井 悠平	中込 理絵		東京都カーリング協会
神奈川 平間・千田組	千田 浩史	平間 初恵		神奈川県カーリング協会
神奈川MAPPY	佐藤 真文	鈴木 あかね		神奈川県カーリング協会
神奈川 山内	山内 猛	山内 なお子		神奈川県カーリング協会
山梨MIX	米谷 政長	植松 友香	大野 美紀	山梨県カーリング協会
千葉 小柳	小柳 隆司	小柳 優希		千葉県カーリング協会
千葉:M/H one	水野 光明	平山 久美子		千葉県カーリング協会

